

2025年
(令和7年)

3月発行

No.132

好きなまちでいきいきと暮らし、住み慣れたまちで安心して老いたい

ふくし生協

ひゃくさい

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒810-0801 福岡市博多区中洲 5 丁目 1-22 松月堂ビル 6F
TEL.092-282-1431 FAX.092-282-1433
E-mail : honbu@fukushiseikyoku.jp

発行責任者：代表理事 花田 真人

編集責任者：広報委員会

ふくし生協

検索



西南事業所『デイサービス原さん家』 新規開所!



この度「宅老所原さん家」と「宅老所たのしか荘」は、3月1日に統合し、「たのしか荘」の土地・建物を新たに「デイサービス原さん家」として登録し、新しいスタートを迎えました。

長年培ってきた両サービスの経験と知識を融合させ、ご利用者様一人ひとりに、より質の高いサービスを提供できるよう、職員一同、決意を新たにしています。

「デイサービス原さん家」を知っていただきたく、お披露目イベントも開催する予定です。今後とも、「デイサービス原さん家」をどうぞよろしくお願いいたします。

『デイサービス原さん家』

定員：25名 営業日：月～日

〒814-0144 福岡市城南区梅林 5-52-10
(旧 宅老所たのしか荘)

TEL：092-862-7880

FAX：092-862-7890

e-mail : harasanti@fukushiseikyoku.jp

事業所地域活動紹介

けいちく事業所
行橋駅前清掃活動に参加しました！

けいちく事業所では1月15日に行橋市環境協会が毎月行っている、駅前のボランティア清掃活動へ参加しました。

これは、けいちく事業所のほのぼのフェスタの開催にあたって営業活動を進めていた際に、ボランティアを行っていらっしゃる方と機知を得ることができ、その縁から同活動への参加をご紹介いただき参加をする運びとなりました。



当日はけいちく事業所より松本所長とグループホームの宮城職員が参加し、大寒波にも負けず、駅周辺の清掃活動を行うことができました。

続く2月17日も宮城職員が清掃活動に参加しました。宮城職員は『めっちゃ寒かったですけど、参加されていた方から「今日も来てくれたんですね」とお声かけいただき嬉しく思いました。今後も、参加できるときは行こうと思っています。』と語っていただけました。



福津事業所

節分・手作りのお多福抜け！

福津事業所の2月の制作品を紹介させていただきます。

お多福抜けは福岡県の神社などで見られる節分の行事でこのお多福を、「宅老所内でたんぽぽでも作ろう!!」との一声で看護師の菰口さんを中心に休憩時間を使いながら段ボールで製作



を行い出来上がりました。2月3日当日の朝はご利用者様と職員が、このお多福を通り抜け1年の健康長寿や家内安全などのご利益??を授かりました。今年はたんぽぽ神社や獅子舞も制作し皆さんも楽しんでくれます。

(福津事業所 管理者 池永)

ひとりで抱え込んでいませんか? ◀らしのお困りごと....

地域とのつながりがうすくなり、ひとりぼっちになりがちな現代社会。ささいな日常の“困った”に、それをサポートできる人が応えます。
 「薬を取りに行つて欲しいな・・・」「入院中の洗濯物を頼めないかな・・・」など、日常にはまだまだ、たくさんの困りごとがあります。その一つひとつを解決したい。「ひゃくさい」でこれまでの実例を紹介します。

ふくし生協のゆいサポート

ゆいサポート体験記 直方事業所をご利用 H様

90歳の母は身の回りのことは自分でこなしていましたが、そろそろ介護認定を申請しようかと考えていた矢先、自宅で尻もちをつき、腰を痛めてしまいました。幸い大きなケガはなかったものの、ベッドから起き上がれず、着替えや排泄の介助が必要になり、生活が一変しました。薬の管理や食事の準備はできても、息子である私は母の身体介護に戸惑い、どうすればよいのか途方に暮れていました。そんな中、市役所で「自費介護サービス」を知り、紹介されたのがふくし生協直方事業所です。

「ゆいサポート」でしつぽろの方には問い合わせの電話で私の窮状を察し、すぐに訪問。
 母の状態を確認しながら、着替えや排泄の介助を優しくサポートしてくれました。また、私の不安にも寄り添い、介護の進め方についてアドバイスを。母も安心した表情を見せ、リハビリを続けながら少しずつ日常を取り戻しつつあります。突然の介護で悩む家族にとって、信頼できるサポートがあることは大きな支えになりました。

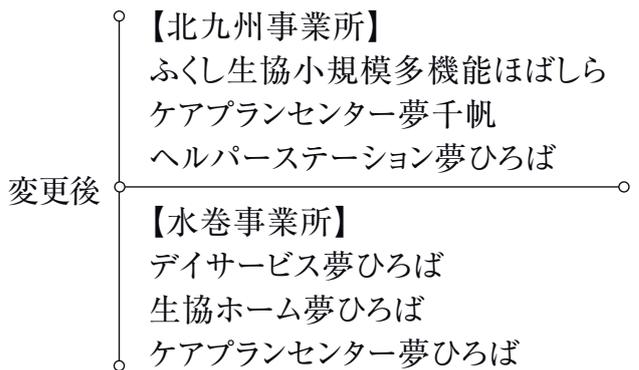
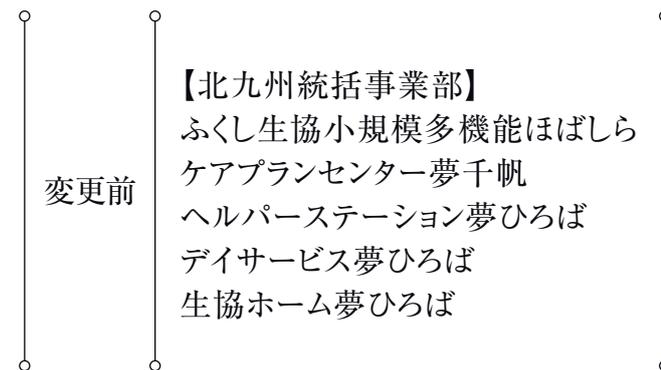
組織整備について

組織整備概要

経営改善や効率化を目的に、事業所の新設・北九州事業所の組織整備をおこないました。実施内容は以下のとおりとなります。
 水巻事業所：『ケアプランセンター夢ひろば』 25年2月1日新規開設
 西南事業所：宅老所たのしか荘・宅老所原さん家の通所2拠点事業統合し、『デイサービス原さん家』を25年3月1日付で新規開設
 東事業所：『ヘルパーステーション宮崎』 25年5月1日付でぬくもり事業所・ヘルパーステーションぬくもりへ事業統合

管轄変更

※4月1日より



もっと知ってほしい「文庫の主人公」その5

5・15事件で軍部批判、弾圧と闘った菊竹六鼓

いま、急速化する戦争準備

「言論の自由」の危機強まる中

「新しい戦前」から「準戦時体制」と言われるほどに、戦争準備が急速化していますが、「専守防衛」さえ投げ捨てる「先制攻撃可能な兵器」を備える軍事拡大に對して、その批判がマスコミメディアで真正面から問われることが一部を除き展開されなくなってきた気がします。国民に真実を伝える権力者に対する批判を辞さないことがジャーナリズムの本質とすれば、本質が現場や国民の前から排除されてきたと言わざるを得ません。しかし、戦前軍国主義の過酷な状況にあって、生命の危機を感じつつもジャーナリズムの本質を捨てずにたたかいた人がいたことを想い学ぶべきです。それが現在のジャーナリストを励ますことにもつながると思います。その一

人に郷土の「福日（後の西日本）新聞」の菊竹六鼓がいました。全国的にはあまり語られませんが、福岡県人としても菊竹六鼓を誇るべきことだと思います。菊竹「軍事クーデターに厳しく批判」 軍部「新聞社爆破するぞ」の脅し

現代史研究と歴史教育の大家新藤東洋男氏は著書『大正昭和の郷土史福岡県』で『福日新聞』の菊武淳を脅して飛ぶ軍用機」と題し「ファシズムの足音が高鳴り、15年戦争の開始があった満州事変が起こった翌年、昭和7年（1932）5月15日に軍部がクーデターとして5・15事件がひき起こされたこのニュース記事に社説を組み、『首相（犬養毅）凶手に斃れる』と軍部批判を展開した。―略―彼のファシズム批判は、翌昭和8年にかけて新聞紙上で、また彼のメモ

のうちに厳しく展開した。昭和8年1月4日の社説では、「言論の自由」を掲げ、4月1日の社説では「支那とファッショ」、そして5月16日の社説では、「憲政がファッショか―5・15事件1周年に際して―」を主張し続けるのである。」と綴り、これに對して軍部の言論弾圧は『軍部を誹謗する論説に対する抗議』に始まり、新聞社に軍人を派遣して脅し、社屋の上空に軍用機を飛ばして示威するなどした。久留米師団は不買運動をおこして、その言論を抑えようとした。福日は論調を曲げなかった。」

**編集長も菊竹とともに闘った
もっと語られていい菊竹と福日新聞社**

「菊竹の原論を支えたのが編集長の阿部暢太郎であった。久留米師団の抗議電話は阿部が聞き置き、これを処置していた。ドイツより帰還していたナチズムの満井佐吉大佐は『福日を爆破する』とまでいった。」とのべ、新聞社挙げての闘いだっただけを教えることができます。そして新藤氏は「菊竹

の言論・主張のうちには、大陸問題を含めて、理解に苦しむところがあるが、言論の自由を最後まで押し通したことについては高く評価されるであろう。言論の自由を掲げて軍部と対決した、『信濃毎日新聞』の主筆桐生悠々とともに、日本の誇る新聞人であった」と論じています。

政治批判が言えなくなっただけでは遅すぎますよね！

昨年の総選挙で大問題になった「政治資金裏金問題」は政党機関紙が大きな使命を果たしました。本来ならば、大新聞と言われる「新聞」やメディアがもっと積極的に果たすべき事案でもあったはずですが、ましてや、「我が国を戦争する国にするのかどうか」の問題をさけてジャーナリズムは存在しません。戦争遂行に協力した、戦前の二の舞だけは許されません。菊竹に学ぶ若きジャーナリストよ、多く輩出せよと期待するや大です。

（参考書籍『六鼓 菊竹淳』木村英文編 葦書房 1975年）

（目下部恭久 東区香椎在住）



職員リレーエッセイ



北九州事業所
デイサービス夢ひろば
管理者
村上 剛志

皆様、はじめまして。デイサービス夢ひろば管理者の村上剛志と申します。生まれも育ちも福岡県北九州市八幡西区ですが、前職は転勤が多く、大阪・奈良・東京など長く故郷を離れていました。故郷に戻り、導かれるようにふくし生協に入職、あつという間に1年が過ぎてしまいました。月日が経つのは早いものですね。管理者になって半年、信頼できる職員たちと個性的なご利用者様に囲まれて笑顔の絶えない毎日を送っています。デイサービス夢ひろばには、最新トレーニングマシンがあるわけでもなく、特別な機能訓練システムもありません。唯一の特色はアットホームな

雰囲気です。デイサービスに来て、話したい人、笑いたい人、歌いたい人、歩きたい人、1日中寝たい人、ニーズは百人百様ですが何も強要せず、個人個人の歴史を尊重し、自由で穏やかな時間を過ごして頂くことで、ご利用者様や家族



様、ケアマネージャーから信頼されるデイサービスになっています。この取り組みが評価され、2月には行政主催の地域ケア個別会議に呼ばれて事例発表し、参加者から多くの賛同を頂きました。社会的には超高齢化が進み、老々介護、認認介護、ヤングケアラー問題、社会保障財源不足など問題は年々深刻化しています。ふくし生協として何をすべきなのか、デイサービスの役割とは何なのか、正解があるわけではありませんが、管理者として、職員を導く立場として、ご利用者様が安全安心に楽しんで頂ける様



に、よく考え、感謝の心を忘れずに、現状の最適解に少しでも近づけるように努力していきます。5年後も10年後も、笑顔の絶えない、地域社会に貢献できるオアシスのような、アットホームな夢ひろばを作っていきます。



反戦・平和・核兵器廃絶の思いを広める機会に

4月に直方で憲法記念日・特別企画

劇団俳優座特別公演 戦争とは…Vol.30

「被爆樹巡礼 犬やねこが消えた」

併設企画：兵士・庶民の戦争資料館特別展示、原爆絵画展



< 憲法記念日・特別企画 実施要領 >

- ◇主催：「戦争とは…Vol.30 被爆樹巡礼 犬やねこが消えた」を観る会
- ◇後援：直方市、宮若市、鞍手町、小竹町、直方市教育委員会、
宮若市教育委員会、鞍手町教育委員会、小竹町教育委員会
- ◇日時：4月28日(月) 18:30～20:30(ロビー開場 17:30)
4月29日(火) 14:00～16:00(ロビー開場 13:00)
- ◇会場：ユメニティのおがた大ホール(直方市山部、JR直方駅西口)
- ◇料金：一般2,000円 高校生以下は無料(先着500名招待)。



戦後80年、被爆80年の節目の年に、直方で反戦・平和・核兵器廃絶を広める催しが4月に行われます。職業や年代の異なる地域の有志が実行委員会(渡邊敦史委員長=直鞍九条の会代表世話人、直方総合法律事務所所長)を結成。東京から、昨年創立80周年を迎えた劇団俳優座を招いて、原爆や戦争に題材を求めた芝居2本を上演します。会場のロビーでは、小竹町の兵士・庶民の戦争資料館(武富慈海館長)の展示品の一部や原爆を描いた高校生の絵画を展示します。若い世代に思いをつなぐため、高校生以下の入場料は無料とし先着500名を招待します。主催者は「戦争や原爆の悲惨さを知ってもらい、平和を守ることの意義を感じてもらいたい」と話しています。

演目は、劇団俳優座特別公演「戦争とは…Vol.30 被爆樹巡礼 犬やねこが消えた」。俳優

座の有志が30年前から、戦争に因んだ芝居や詩の朗読を毎年、東京で続けてきました。2022年に初めて地方公演に取り組んだのが、「戦争とは…2021」で、ユメニティのおがた(直方市)を会場に今回同様、実行委員会の主催で5月3日の憲法記念日に実施しました。今回は、より多くの人に観劇を通じて平和への思いを強めてもらおうと、夜と昼の2回公演とします。そのため、昨秋の実行委員会結成後には、実行委員が手分けして知人や戦争反対を掲げる団体や小学校、中学校などを訪問し、ポスターやチラシを配布しながら観劇を呼びかけています。

昨年11月18日、19日、20日の3日間、俳優座の有馬理恵社長が来直し、実行委員の案内で直方市の大塚進弘市長を始め団体や企業などを訪問し、今回の作品の内容や開催する意義などを訴え、賛同を広げています。

【お問合せ先】「観る会」事務局担当者：岐部博之

TEL:090-7477-2984 E-mail:kibe@chokuan.minsho.net

知恵の輪くコラム

年金額アップでくらしはらくく?

Q 私たち夫婦(70歳代)は年金ぐらしです。4月から年金額が増えると聞きましたが、どの程度でしょうか。年金生活の私たちのくらしは、これからよくなるのでしょうか。

A すでにニュースなどで聞かれた方も多いことと思いますが、今年4月(6/15支給分)からの年金は上がります。どのくらい上げるとかという、もともとの年金額はみんな違うので、人それぞれです。例を上げると、20歳から60歳になるまでの40年間すべて保険料を支払った人(会社員や公務員の配偶者である第3号被保険者期間も含む)が国民年金から受け取る年金額で見ると、おおよそ1月あたり1300円増えます。未納期間がある人は未納期間に応じて少なくなり、会社員などで厚生年金から年金を受け取っている人も年金額は増えます。

月に1300円の年金増とす

ると、お米の上昇分にも不足します。5キロのお米は高騰前と比較すると1000円以上高くなっているようです。1月あたりの年金が1300円程度アップしてもお米5キロの値上がり分、もうおしまいです。その他のさまざまな物価上昇に追いついていないことがよくわかります。これではくらしはよくなりませぬ。

年金額は、物価や賃金の変動によって決まります。2024年は物価上昇が賃金上昇を超えましたが、その場合は、物価に合わせて年金額を決定するのではなく、賃金に合わせて年金額を決定するルールとなっています。だから、物価上昇に追いつかない年金額になってしまふのです。

元気で仕事のできる高齢者は、アルバイトなどで収入を得ることもできるでしょう。しかしみんながそうではありません。年金は高齢者の命綱のようなもの。せめてこれまでの生活を維持できるように、年金制度を見直してほしいものです。

(理事長 社会保険労務士 菅野美和子)

ふくし生協職員大募集! 一緒に働きませんか?

ふくし生協の宅老所ケア 24時間365日、看取りまで!



ふくし生協は 組合員に 支えられる 組織です!!

年齢・性別・経験不問。みんなと頑張れる方、お待ちしております。blankある方にも丁寧に教えます。一緒に働く仲間をぜひご紹介ください!!

エリア毎の募集状況は

こちらから⇒



住み慣れた地域の中で「その人らしく」普通の暮らしを継続できるように、在宅介護から看取りまで24時間365日とことん支援しています。介護のご相談お気軽にお問い合わせください!!

見学大歓迎!

最寄りの事業所はこちらから⇒



二〇二五年度通常総代会開催案内

私たちのふくし生協では年一回、組合員の代表（総代）が集まって、この1年間の活動や財政がどうであったかをふりかえり、各地での活動を報告し合います。

そして、これからの1年間、どのようなことをめざしてどんなふうに参加していか、中長期の目標にたらしながら、

5月に各地で開催されるブルック会議での「質疑のまとめ」を話し合い、確認し合うふくし生協の一番大切な場としての総代会です。

オプザーバー参加の方も大歓迎です。ぜひ、一緒に「明日」を語り合いたしましょう。詳しくはお近くの事業所または本部へお問い合わせください。

福岡県高齢者福祉生活協同組合 第28回 通常総代会

日時/6月22日(日)

10時30分開会 (16時終了予定)

会場/福岡県教育会館 3F会議室 (福岡市東区馬出4丁目12-22)

詳しくは最寄りの事業所までお問い合わせください



総代選挙の予定

お知らせ

福岡県高齢者福祉生活協同組合の定款および総代選挙規約にもとづき、2025年度の総代を選出します。

総代の任期は1年間(2025年6月～2026年5月)となります。

以下日程、選出総代定数は予定です。(3月31日に確定します。)

選挙公示は4月3日(木)事業所で公示します。

総代定数 150名

総代選挙区エリア(定数未確定)

北九州ブロック、筑豊・遠賀川ブロック、福岡ブロック、久留米ブロック、その他

立候補受付期間

4月10日(木)～5月1日(木)

17時まで各事業所で受け付けます。立候補が定数内の場合は、無投票当選となります。

ただし、立候補者が選挙区ごとの定数を超えた場合は、投票をもっておこないます。

ともに繋がる・働く仲間づくりをすすめてみましょう!

2024年度の組織拡大活動へのご協力ありがとうございました。各事業所独自のフェスタの開催や事業所での地域交流行事の開催など、ふくし生協を地域に広げる活動を進めることができた一年でした。

【2月組織現勢速報値】

組合員拡大 ～年間に到達243名(年間目標350名)
69.4%達成 ※残目標107名
出資増資 ～年間に到達3384万(年間目標6000万)
56.4%達成 ※残目標2615万

組合員数

1月末 組合員数 5,208人
12月 新規加入者 32名
1月 新規加入者 21名

出資金額

1月末出資金総額 4億2361万3114円

(編集委員会 世利)

新組合債へのご協力 ありがとうございました!!

職員・組合員の皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

昨年8月から取り組みを開始した、「施設老朽化対応およびBCP対応のための組合債」は、当初の募集期間を延長して1月末まで取り組みました。

取り組みの結果は、7000万円の目標額には至らなかったものの、5739万円のご協力をいただくことができました。

職員ならびに組合員の皆さまの温かいご協力に、心から感謝いたします。災害に強い、強固な施設にするために、新組合債は有効に活用させていただきます。

皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

組合債の満期は3年後です！
満期日が近づきましたら、改めて
ご連絡させていただきます！



フェスタ・地域行事開催日程予定一覧近隣の皆様是非ご参加ください!

- 3月16日(日) めくもり事業所「利用者作品展示会」 会場:サンレイクかすや
- 3月23日(日) ミナミ事業所「ミナミフェスタ」 会場:デイサービスミナミ
- 日程検討中 西南事業所「デイサービス原さん家お披露目会」 会場:デイサービス原さん家

読者の声

(敬称略)

▼各事業所さんの地域交流行事、皆さん楽しそうにされており、ほっこりしました。

毎号、楽しみにしている知恵の輪コラム。私も今年で60才になります。「年金」という話が身近になってきて自分がもう側となった時にどう思い感じるだろう：やはり一生いたただけるのは嬉しい反面、これだけで生活出来るんだらうか：との不安もあり、働き続けたい気持ちはありますがいつまで健康でいられるだろうか：といういろいろ考えます。

(福岡市城南区・ペンネームひらび)

▼おもちゃつき楽しかったでしょうね。私の家は毎年30日もちつきで皆んなで60人ぐらい集まって私ほだれがだれかわからない内に終わってしまいます。

1月1日からインフルエンザにかかってしまいました。つらいですね。健康が一番、つくづく思いました。

(篠栗町・古賀 恭子)

▼パズル先月いそがしく出て出せなかったのですが、え、今月むつかしいーw
ちよつと頭悪くなったかなー

なんて思いましたが「ヒント」みて、笑えました。

アイパッド使ってるのですが画面が動かず、寿命かなーで思いながら、ネットで調べてみたらいつの間にか画面ロックされていただけでした。ここでも自分の応用力のなさに気がつきました。

ながく同じことをしているとまちがえにも気がつきにくくなるものだと感じました。

どこの世界、組織も人もやっぱり交替って大事なんでしょうね。自分をみなおさない我慢心や思いこみますね。福祉生協も考え方や、やり方新しいものたくさんとりいれる事が出来る組織であります様、願っています。

(宗像市・ペンネームヒロちゃん)

▼最近はおほうび感覚で家族みんなでおいしく食べてます。1年に1回、すこし高級なチョコが食べられうれしいです。

(北九州市八幡東区・匿名希望)

▼今冬は近年としてはかなり雪が舞い、起床後私の小さな畑にも雪が数回うつすら積もっている日がありました。

寒いのはいやな私ですが子供の頃はよく雪が積もり近所の子らと雪合戦したり雪だるまを作ったりでかじかんだ手を七輪で暖をとるといたくなり泣いていました。

こたつに入りガラス越しにわた雪がシンシンと降る様子をながめるのはいいものでした。昔は風情があったとなつかしくなりました。北国の方は大雪で雪おろしが死活作業で大変ですね。早く雪国に春が来ることを祈っています。

(粕屋町・武田 和子)

▼昔、パートで仕事していた時、バレンタインの日に皆でチョコレート社員の方々にあげたことがあります。

そしてホワイトデーには皆におかえしのスイーツが：気をつかわせるようなことをしたんだなと今になって思います。

(北九州市小倉南区・谷田 悦子)

▼ひゃくさいの1月号のもっと知ってほしい「文庫の主人公」で岩手県沢内村のことが書かれていたが、もう三十数年前に職場からの研修出張で沢内村を訪問したことを懐かしく思い出した。

冬の雪深い時期であつたので、役場の人の話しも充分には聞けなかつたが、厳しい現実の中で奮闘されていることは良く分かつた。その後の福祉職場の組合活動の指針となつた経験であつた。現在は、どうなっているだろうか時々思うところです。

(直方市・相良 彰照)

▼先月の北九州市議選挙、学校給食の無償化や難聴高齢者の補聴器購入助成金等、これまでかかげてきた政策を実現する為に頑張つて下さることを期待しています。

(北九州市八幡西区・板山 一子)

▼うちのワンニャンコーナーのワンちゃんの写真がかわいかった!!私の猫ちゃんとワンちゃんも出したいです。

(北九州市小倉南区・伊藤莉衣菜)

▼私のSDGs、キャベツの芯、外葉、玉ネギ、魚肉ソーセージをこまかくきざみ、塩こしょうをし健康のため水煮。ニンニクも。ギョウザ、ミンチカツ、オムレツ、コロツケの材料に。美味しいですよ。マイ菜園の無農薬。

(水巻町・江上 淑子)

▼68年前の沢内村深沢村長の業績のおかげで全国的に老人福祉乳幼児医療の無料化が要約進んでいる昨今。

地方・国の議員さん達しっかり地元のことを考えて下さっているのでしょうか?

(福岡市東区・長野 光子)

▼「知恵の輪」コラム「働く高齢者の年金をとり上げてあります。この物価高働いている高齢者は多いと思います。在職高齢年金の見直しが行われ老後の人生が少しでも豊かになるよう望みます。

(粕屋町・合屋美智子)

▼ひゃくさい！楽しみにしています。

(福岡市南区・山下 健一)
山下さと子

理事会からのお知らせ

1月理事会より

●東事業所の経営改善に向け通所部門の規模縮小、訪問部門のぬくもり事業所との統合について方向性を確認しました。

●西南事業所「宅老所原さん家」土地・建物の売却についてのスケジュールと売却額から借入金元金返済をおこなうことを確認しました。

2月理事会より

●常務理事1名の辞任申し出につき解任の審議をおこない了承されました。

●常勤理事会議の人員構成の変更について審議され提案の通り変更することを確認しました。

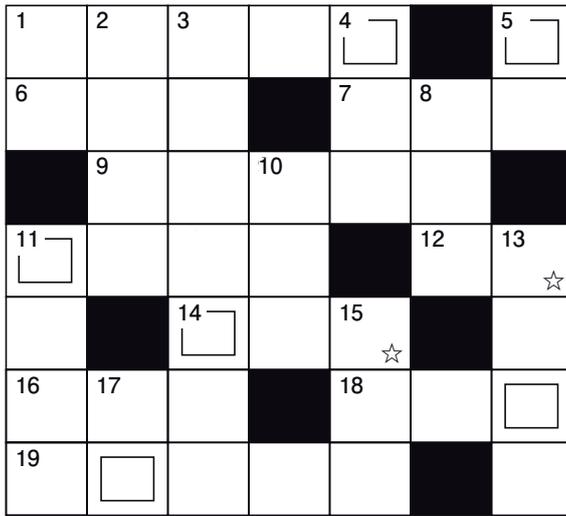
●東事業所「ヘルパーステーション宮崎」事業廃止について審議され了承されました。

○25年1月事業状況 (単位:千円)

Table with 4 columns: 事業高, 事業高累計, 剰余, 剰余累計. Rows include 福祉事業, 学童事業, 合計.

クロスワードパズル

81



▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っていても、すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。

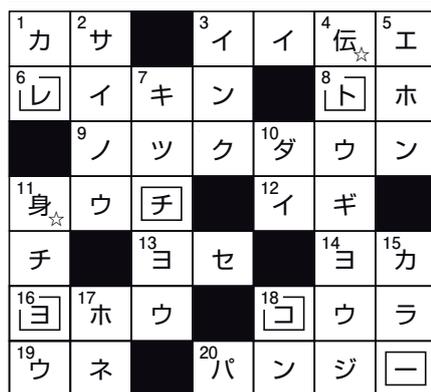
《タテのカギ》

- 1 争いをやめる、何を取る？
2 資産などの使用・移動を
3 水泳・自転車・ランニングを
4 はっけよい、のこったのこった
5 朝食はご飯にみそ汁？それとも？
8 高い所に登るのに使います
10 未来の出来事を推測する言葉
11 土砂降り、〜が強い
13 心が残って去りがたい、〜を引かれる
15 コンサート、逃さないように
17 馬に乗るため、これを背に置きます

《ヨコのカギ》

- 1 「鳴かぬなら殺してしまえ」と信長なら言ったかという鳥は？
6 海辺に裸で寝転がって〜干し
7 お手本とするべきもの
9 物事の性質や様子を表す「美しい」「大きい」「新しい」などは？
11 豆腐の食感を残し、おでんの具にも
12 お昼を過ぎると…
14 時間や場所がすぐ近くまで迫っていること。ゴール〜
16 車で走るとガタゴト、大揺れです
18 スエズやパナマといえば？
19 分かっているのに、〜
《ヒント》白も緑もおいしいよ

前回の答 (No.80)



(チヨコレート)

■前回の答えは「チヨコレート」でした。

■クイズに解答いただいた、左記10名の方にQUOカード500円券をお送りいたしました。

- ヒロちゃん(宗像市)
板山 一子(北九州市八幡西区)
ひらびー (福岡市城南区)
永島多佳子(福岡市早良区)
相良 彰照(直方市)
河上由布子(北九州市八幡東区)
江上 淑子(水巻町)
武田 和子(粕屋町)
古賀 恭子(篠栗町)
伊藤莉衣菜(北九州市小倉南区)

◎完成した言葉と「ひゃくさい」の感想などをはがきを書いて、「ふくし生協・広報委員会クロスワードパズル係」まで4月15日必着。正解者から抽選で10名にQUO(クオ)カードを送ります。



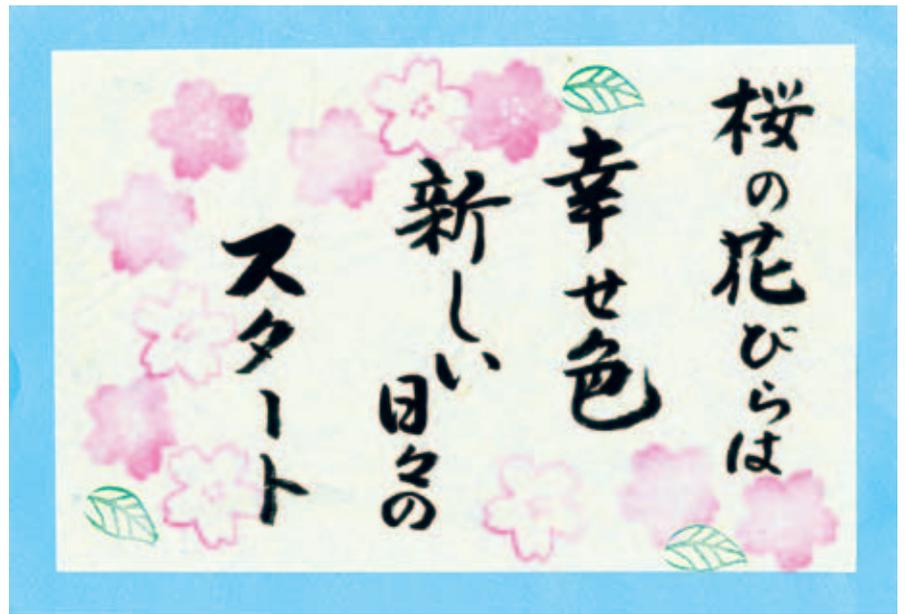
◀伊藤莉衣菜(北九州市小倉南区)

みんなの
文芸
広場

ご投稿ありがとうございます。



▲福津事業所 へんなおたふく



▲ほのぼの消しゴム版画作品(版:加治美千代 字:鶴田輝子)

つながれみんなの
良い笑顔

直方事業所・生協ホームのおがたにお住まいの直方市内最高齢
中尾ユキ子さん(110歳)



▲長野光子(福岡市東区)



▲江上淑子(水巻町)